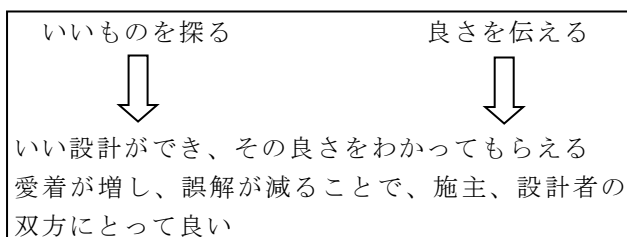


## 建築のデザインとその伝え方

森と木のクリエイター科  
木造建築2年 松下 昌太郎

### 背景

建物は、魅力的な意匠や、断熱、気密などの温熱性能、耐震性能、予算など、多くの要素を考慮してデザインされている。「いい建築デザイン=いいもの」とはどのようなものなのか、探してみようと思った。さらにデザインの意図や良さが、施主や一般の方に伝われば、双方にとってメリットがあるのではないかと思い、このテーマを設定した。



### 研究の流れ

- ① 建築デザインのヒント集の作成
- ② 実際に設計する
- ③ 建築デザインの良さを伝える

### 研究内容

#### ①建築デザインのヒント集の作成

世の中にある様々な建築を見て回り、良かった点を分析し、デザインのヒント集としてまとめる。分析したデータを集める事で、「いいもの」を考える時のきっかけになるのではないかと思う。研究の方法は、

- 1, 建築を見に行く
  - 2, 良かった部分の写真を撮る
  - 3, 寸法を測り、スケッチをする
  - 4, 良かった点を文章にする
  - 5, インスタグラムにあげる
- というやり方で行った。インスタグラムを使用する事で、見やすく、手軽でわかりやすいまとめになった。文字制限がない点や、第三者に発信できる点も良い。



←研究結果  
(読み取るとInstagramに繋がります。気になる方はぜひ。)

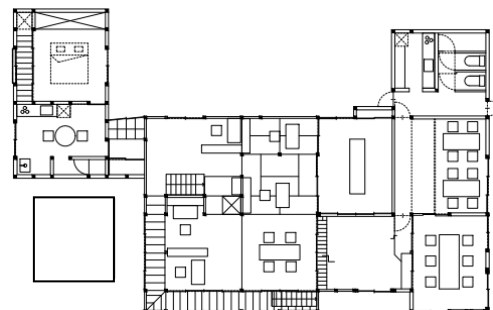
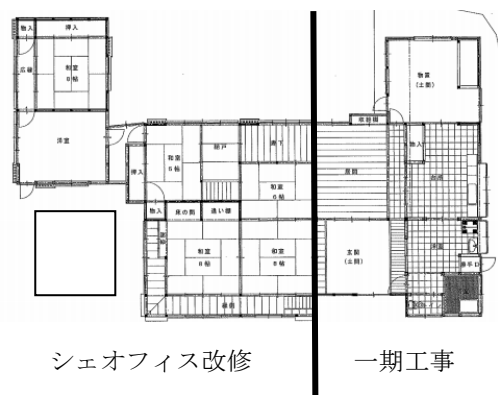
### 研究内容

#### ②実際に設計する

実際に設計することで見えてくるデザインを知るため、今回は古民家のシェアオフィス改修のプラン提案と、自力建設の引き戸の施工図の作成をした。

#### ②-1 シェアオフィス提案

岐阜県白川町にある移住者交流拠点施設をシェアオフィスに改修する。すでに建物の半分程は1度工事が行われており、現在は白川町の役場の方の事務所として使われている。今回は残りの部分をシェアオフィスに改修する。



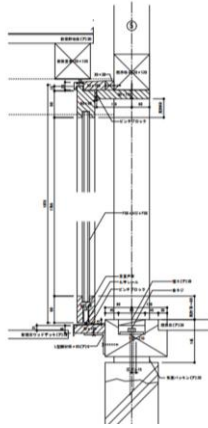
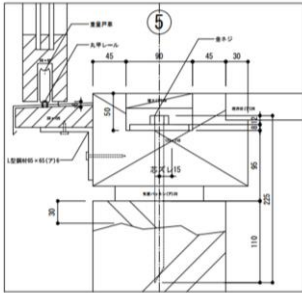
中央をシェアオフィスにし、離れの部分を移住希望者が、短期間宿泊できる場所にした。オフィススペースは中央にコピー機を置き、シェアしやすくし、動きやすく集中して作業ができるデスク配置にした。また、古民家の開放感、一体感を残すため壁でなく本棚で境界をつくった。



2階には会議スペース、テレワークスペースを設けた。声を出す場所は2階にまとめ、作業スペースと分離させた。

## 研究内容

### ②-2 引き戸の設計

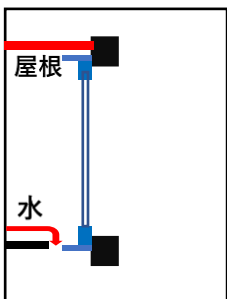


岐阜県立森林文化アカデミーの自力建設、「緑のアトリエ」の引き戸の施工図を作成をした。



### 外観

手前部分にウッドデッキが設置され、増築部の屋根が、写真の点線の位置に作られる。

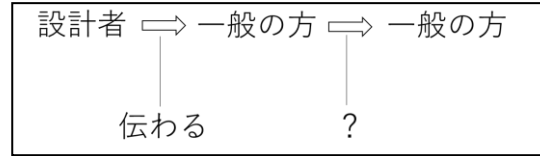


### (断面図)

ウッドデッキから流れてくる雨水をためないために下の枠を水が流れ込みにくい位置につけ、上枠は屋根に当たらない位置に取り付けた。また、隠し框で枠を隠し、室内側から見ると60mm～80mmだけ枠が見えるようにし、視線が外に抜ける引き戸にした。

## 研究内容

### ③ 建築の良さを伝える



研究②で行った設計を依頼である白川町役場の担当者に sketchup でつくった 3D パースを用いてプレゼンをした。後日、設計の意図や良さが伝わったか、ヒアリング調査をした。ヒアリングでの意見は、

- ・設計に根拠があり、説得力がある
- ・イメージが膨らみわかりやすい
- ・良さがたくさんあり、感動した

などがあった。設計者が時間をかけて、しっかりと説明すれば、一般の方にも良さが伝わるのが分かった。しかし、その場にいなかった人に説明を受けた一般の方が再度説明を行う場合、このように上手くいくことは中々ないだろう。そこで、一般の方から一般の方へも良さが伝わるように、設計のポイントをまとめたシートを作成した。

### シートの作成のポイント

- ・線や色などの見せ方のルールを決める
- ・性能、機能、意匠など各要素を分解してまとめる
- ・短くわかりやすい言葉を選ぶ
- ・伝えたいことを絞る
- ・ポジティブな印象にする

### まとめ

建築のデザインには様々な要素が関わってくる。1つ1つの課題をしっかりと解決し、コンセプトに合った魅力的なデザインにしていくことが「いいもの」をつくるために必要な事である。性能、機能の面に欠陥があったり、コンセプトに合わない見た目になったりしないよう、常に意識することが大切である。また、建築のデザインを上手く伝えることで、建物への愛着が増し、施主の誤解を防ぐことに繋がる。今回の研究の成果物は、それらを手助けするものになったと思う。